



最新鋭機ボーイング 787
(広島空港にて)

最新鋭機ボーイング787初搭乗！！

9月の東京出張の帰りに、昨年11月から羽田～広島間で就航していた最新鋭機ボーイング787に乗る事ができました。東京出張は何度かあったのですが、残念ながら787に会うことは無く、今回も事前に確認もしていなかったので、羽田での搭乗の際、機体に近づいた時787の大きな文字が目に入り分った次第。

元来乗り物好きの私は、機内であれこれチェックすると、天井はこれまでの飛行機よりも高く広々とした室内。窓も縦長で電子カーテンで、電気的にガラスが曇る仕組みと、あれこれチェックをしていたら着陸態勢に。「あ！トイレのチェック」と思い出したもののとき既に遅く、初めて飛行機にウォシュレットが設置されたのを見る事が出来ませんでした。次回は11月に上京予定ですので、忘れずにチェックします。(啓)

★イベント案内★

①大竹ゆめタウンリフォームフェア 日程:10月13日(土)・14日(日) 10:00～16:00

恒例の大竹ゆめタウンでリフォームフェアを開催します。
やっと、屋外のイベントに適した季節となりました。

スタッフ一同、皆様のお越しをお待ちしております。

今回は、大竹市のリフォームや耐震改修の補助金制度を分かりやすくご紹介します。

詳しくは、同封のチラシをご覧下さい。

②オススメの外壁塗装材(TOTO ECO-EX)のチラシを 同封しています！

弊社も認定店として10年以上の施工実績があり、好評を頂いています。

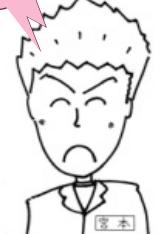
買い物ついでに
お立ち寄り
ください！



廿日市店 西村

ご覧下さい！

報告です。



宮本



生まれたばかりの
赤ちゃん

“4人目誕生” おめでとう!!

10年前に入社した宮本君は、入社後順調に結婚し、長男(小学校一年生)・長女・次女と三人の子宝に恵まれ、自宅も新築し、計画通りに人生を送っていましたが、ここに来て予定外の事態!四子ができてしまったのです。とは言え、少子高齢化の現在、四人の子宝に恵まれるとは誠にめでたいことで、9月23日に元気な女の子が生まれました。

宮本君も廿日市店店長となって二年目。仕事に家庭にと益々の頑張りを期待しております。

皆様の応援、よろしくお願いします。(啓)

「住まいの困った」は
ゲイナンハウス
大竹店・廿日市店共に

フリー
ダイヤル
ホームページ
アドレス

0120-505-375

<http://www.geinan-house.co.jp>

最後までお読みいただき有難うございました、次回は8月の予定です。(啓)
*尚、この「住まいの通信」がご不要の方はご一報願います。送付を停止いたします。

いつもお世話になっている皆様へ

ゲイナン
ハウス

住まいの通信

H24.10

Vol. 4

毎朝のラジオ体操！



大人になっても、
体操するんじゃね…

どうも、大人は
元気が無いですね
....



河野



今年は口に入りますかね？

この原稿を書いている9月の中旬は、まだ暑い日が続いているが、お手元で読んでいただいている頃には、とても過ごしやすい季節になっているのではないか？朝晩は冷え込みますので、体調を崩されぬようお気を付けください。

さて、上の写真は、小方中学校から職場体験で来た生徒さんが、皆と一緒にラジオ体操をしている写真です。早いもので、小方中学校から職場体験の生徒さんを受け入れ始めて7年目となります。毎年、真面目でおとなしい生徒さんが来てくれていましたが、今回のH君はこれまでの生徒さんの中で一番元気で、人懐っこい生徒さんでした。河野君と一緒に現場に行くとその先々で、大きな声で「小方中学校2年Hです。職場体験で来ました、よろしくお願いします。」と挨拶をしていたようで、お客様もとても喜んでいたと聞きました。勿論、行く先々で、ジュースやお菓子をたくさんいただき、M君も喜んでいたようです。

この話から、改めて「挨拶」の大ささを教えられます。人と人とのコミュニケーションの始まりは「挨拶」です。気持の良い挨拶をしてもらうと、自分の方も気持ちが良くなり、スムーズにコミュニケーションが取れるようになります。私たちの仕事も、お客様や現場での職人さんや協力業者の皆さんとのコミュニケーションが上手く取れれば、仕事はスムーズに進みます。この基本中の基本をM君から教えられ、朝礼で皆に話をした次第です。職場体験は受ける生徒さんだけが勉強するのではなく、受け入れる私たちにも学びがあることを教えられました。

さて、一年で一番気持の良い季節です、今年はどこか旅行に行ってみたいですね！(啓)

早いもので7年目 キャリアスタートウィーク！



床の解体を
大工さんの指導
で体験中！



浴室リフォーム
資材搬入です。

お墓の移転 先祖に思いを馳せる



墓石を撤去
便利な機械を使つて手早い！

更地になりました

表題の「キャリアスタートウィークって何？」と思われた方も多いのではないでしょうか。キャリアスタートウィークとは中学生の一週間の「職場体験」のことです。早いもので、本社の地元「小方中学校」の生徒さんを受け入れ始めてかれこれ7年になります。毎年、夏休みの終わりの週に月曜日から金曜日まで、会社の始業前のラジオ体操から体験してもらっています。

今年体験に来てくれたH君は、一週間河野君にコバンザメのようにくっついて、現場と共に行動し、色々な体験をしてくれたようです。最後の日の朝礼でH君は「仕事場はもっと恐ろしい人ばかりかと思っていたら、大工さんもみんな優しくて楽しかった。」と発表があり、私たちの「現場」を「楽しい」と言ってくれた事に、私たちも嬉しく思った次第です。

今の体制では一人の生徒さんしか受け入れができませんが、これからも一人でも多くの生徒さんに私たちの仕事を理解してもらうためにも、受け入れを続けたいと思っております。

特集

目には見えない恐ろしい結露 断熱改修のポイント！

近年、国が行ったエコポイントの施策などにより、樹脂製の窓やパラフィンへの交換など住宅の“エコ”への関心が随分と高まってきた。このように窓などの断熱改修は一般的になってきましたが、実は、窓の断熱が進むと、冬季に窓で結露していた水蒸気が、目に見えない断熱の弱い部分に出ているのです。

瀬戸内海沿岸地域はほとんど外気が零度以下にならない温暖な地域ですから、断熱材による効果は実感される事はないと思いますが、断熱材の入れ方や、壁体内の空気の動きを理解する事で、断熱性能向上させ、壁体内結露も防ぐ事ができます。

建物を結露で劣化させないためにも、リフォーム工事の際には気を付けたい施工のポイントです。

①壁体内結露



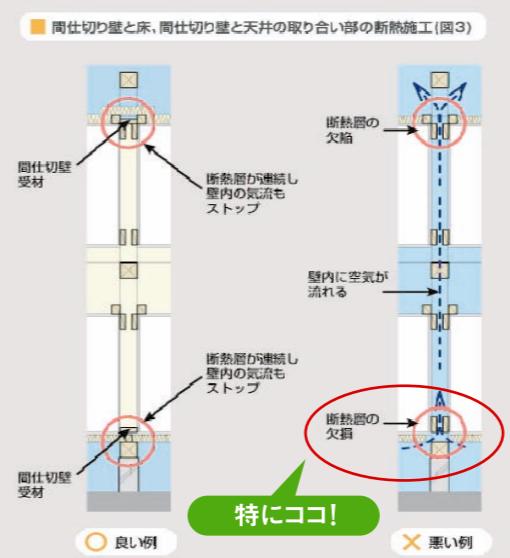
壁体内結露

左の写真は、洗面所の内壁を剥いだ所です。見難いかと思いますが、断熱材(グラスウール)にカビが生えて黒くなっていますし、結露でグラスウールがしほんでしまっています。これは壁体内結露によるもので、カビは人体にも良くないですし、グラスウールがしほんでしまっては、断熱性能も無くなってしまいます。

この壁体内結露は、洗面所内の浴室から来る「暖かく湿った空気」が壁体内で冷やされ結露したもので。このように、断熱材が入っていても、確実な施工をしてないと壁体内結露が起こってしまうのです。

実は、この様な事例は、日常的に多くの現場で起こっている事なのです。

②壁体内結露はなぜ起こるか？



左の図は、床下の冷えた空気が、壁体内へ流入するのを防ぐための施工の、「良い例」と「悪い例」を示したものです。右側の「悪い例」を見ていただくと、床下の冷えた空気が、床下の隙間から入り、室内的温度で暖められて天井裏へと上がっていく事が分ります。

壁体内結露の仕組みは、室内の暖房機(ファンヒーターなど)で暖められた「水蒸気を多く含んだ空気」が壁体内に侵入し、床下からの「冷気」で冷やされ結露が発生します。

しかも、床下からの冷気が壁体内を通る時に壁面を冷やしますので、「なかなか暖房が効かない」という現象も引き起こしてしまいます。つまり、左図の「特にここ！」と図示した、床下の取り合いの部分で、床下の空気が進入できないような「気流止め」を確実に施工する事で「壁体内結露」を防止し、暖房効率も上げることができます。

これまで、断熱改修とは、外部との熱を遮る事に重点を置き、窓や外壁の断熱化を進めてきましたが、断熱改修のポイントは、室内の空気と外気を遮断することで建物を結露から防ぎ、冷気の侵入を防ぐ事で暖房効率が上がる事が分ります。リフォームで内壁を剥がす時には、床下からの気流を止める施工をキッチリとしなくてはいけませんね！(啓)